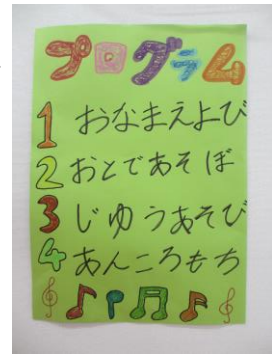


2017年10月25日(水)

参加者：親子18組(子ども24人) スタッフ：3人 保育士：2人
担当：院生2名 担当：清水ゼミ14人
内容：音で遊ぼう

- ① 13:40 ~ お名前呼び(タンバリンを使って)
- ② 13:45 ~ 音で遊ぼう
- ③ 14:00 ~ 自由遊び
- ④ 14:45 ~ お帰りの手遊び(さよならあんころもち)とスタンプ



プログラム(写真1)



お名前呼び タンバリンでハイ!(写真2)



歌：大きな栗の木の下で♪(写真3)



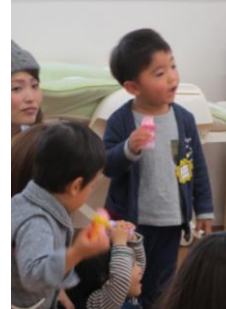
おもちゃのチャチャチャ歌ったよ♪(写真4)



クイズ：この影は何かな?(写真5)



一緒にマラカスを鳴らそう!(写真6)



鳴るかな?(写真7)



遊んだ後は夢の中(写真8)

清水ゼミによる「音で遊ぼう」を行いました。子どもたちの多くは歌が大好きです。学生たちは、音楽CD数曲の他にプラスチック製の小さな容器で作ったマラカスと影当てクイズを準備していました。

まず歌から開始です。学生たちが順番に前に立ち、「♪大きな栗の木の下で」「♪おもちゃのチャチャチャ」の見本を見せました。子どもたちは母親の膝の上や横に座り、学生たちの身振りの真似をして一緒に上半身を動かしながら歌いました。同じ曲を2~3回繰り返して歌ううちに、子どもたちの中には自ら立ち上がる子もいました。音楽に合わせて身体全体を揺らしながら笑顔で踊る様子は愛らしいものでした。

次に学生手作りのマラカスが配られました。配られるとすぐに嬉しそうに鳴らす子どもたちが続出し、少しざわつきました。しかし、影当てクイズが始まったことに母親たちが気付いて子どもたちに前を見るよう促して下さり、影当てゲームに集中することができていました。トトロやアンパンマンの影当ての正解が出るごとにテーマソングを流しました。子どもたちがよく知っている人気のある歌ばかりなので、曲が流れるとすぐに子どもたちの表情が明るくなり、マラカスを鳴らしながら身体を揺らして楽しい雰囲気の中で歌っていました。

学生たちによる設定遊びの時間は15分ほどで終わりました。もう少しクイズの時間が長い予定だったのが、子どもたちがすぐに正解を答えたため短くなってしまったようです。

しかしその分、自由時間に学生たちが子どもたちと関わる時間を十分とることができました。学生たちから積極的に遊びに関わる様子が多く見られ、子どもたちの方もお兄さん、お姉さんに遊んでもらえることをとても楽しんでいる印象を受けました。